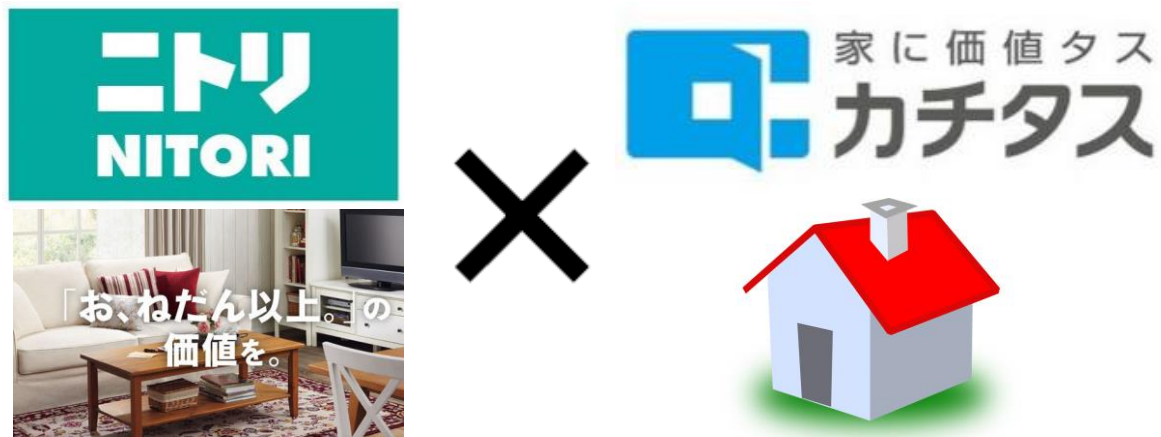


中古住宅も売ります

～ ニトリの中古住宅販売での新たな戦略 ～

家具・インテリア製造小売り最大手のニトリホールディングスは、2017年5月に中古住宅販売会社のカチタスと資本業務提携を結びました。カチタスの株式の3分の1（34%）を取得して、持ち分法の適用会社（議決権所有比率が20%以上50%以下の非連結子会社・関連会社）として、リフォーム分野の強化を目指します。

カチタスは全国に約110店あり、取得した中古住宅をリフォームして販売することを得意分野とする中古住宅再生会社で、2016年度には約4,400棟を販売しています。



■ニトリは、2007年にリフォーム事業に進出していますが、カチタスが販売する住宅に合わせて家具やインテリア用品を販売し、販売経路を拡大するとともに、カチタスの持つ600以上の工務店ネットワークを活用して、リフォーム事業を強化することによって、現在の売上高全体に占める割合が1%強であることから、早期に倍々の成長をさせることを目指しています。

■カチタスでも、リフォームにニトリ製の部材を使い、ニトリの物流網を活用してコスト削減効果を見込みます。

■お客様もニトリの家具が据え付けられた中古住宅を購入することによって、家具一式の価格も住宅ローンに含めることができ、高額な家具の購入費用を分散できるという利点があります

ニトリでは2032年までに現在売上高の6倍の売上高3兆円を目標としているため、さらなる成長には他社の持つ経営資源を活用して、新たな成長源を育てることが必要と判断しています。

資料番号：戦略B-4-10

出所：『日本経済新聞』2017年4月28日付

『日経MJ（流通新聞）』2017年5月3日付

『北海道新聞』2017年4月29日・5月2日付